

翻訳やエディット、プルーフに必要な環境は無償で提供、  
翻訳者は翻訳に翻訳会社は品質管理に専念

(ローカライズ業務管理用プラットフォーム) (翻訳支援ツール)  
**Lionbridge Freeway & Logoport**

MLV (Multi Language Vendor) の最大手であるライオンブリッジ社が開発し、  
2006年から日本でも本格的に導入・運用されているのが「Freeway」と呼ばれるローカライズ業務管理用プラットフォーム。  
そして、Freeway の翻訳用端末として翻訳会社や翻訳者が利用するのが、翻訳支援ツール「Logoport」である。  
Freeway の仕組みと Logoport の活用法をご紹介します。

**作業工程シミュレーション**

「Logoport」を使っての作業がどのように行われるのかシミュレーションしてみよう。

**Step 1 アクセス権の支給**

翻訳会社を通じて翻訳者がアサインされると、メールで「Freeway」へのアクセス権(パスワード)が支給される。

**Step 2 翻訳の開始**

翻訳はオンラインで行うので、翻訳を開始するときは、翻訳者はインターネットで「Freeway」内の「Logoport」にアクセスしてパスワードを打ち込みログインする。作業画面へ進むと、自分が担当するプロジェクトのWorkspaceが表示されている。そこにはTMやグロッサリなど必要な材料や情報が最新の状態で格納されており、それらを活用しながら「Logoport」にて翻訳作業を行う。

**Attention!** 何かトラブルが生じてインターネットの回線が切れたり、プログラムがスタックしても、その時点までの翻訳は「Logoport」内のTMに格納されている。

**Step 3 翻訳の終了**

「Logoport」を終了させ、「Freeway」からログアウトして、その日の作業は終了。次も同様にログインして作業を再開させる。

TRAIDOSをはじめとする従来の翻訳支援ツールは、TMの運用範囲に限りがあった。例えば、改訂翻訳時には1つのTMしか参照できなかったり、同じ製品であっても、サポート用、トレーニング用、マーケティング用というふうな用途が変わるとTMも変わってしまう、共通して利用できるメモリ部分があっても活用できないなどが挙げられる。このため、1つの製品に押し、さまざまなTMを保存・格納しておかなければならず、TMの管理だけでも煩雑を極めたのである。

こうした問題を解消するため、ライオンブリッジがクライアントに代わってTMをオンライン上で一括管理し、翻訳の必要が生じたときに翻訳者が複数のTMを参照しながら翻訳できるようにしたのが「Freeway」であり、「Logoport」である。

●「Freeway」/「Logoport」を開発した理由

「Logoport」指定のジョブは、翻訳者も翻訳会社も「Logoport」を使って作業をする。従来の翻訳支援ツールは、ツールの購入費やバージョンアップの費用は、ツールのユーザーである翻訳会社や翻訳者の負担になっていたが、「Logoport」ではソフトウェアは無償で支給され、バージョンアップも自動的に行われるようになる。これは、ユーザーにとっては画期的な進化である。

ある。そこで、翻訳者はライオンブリッジのプラットフォームである「Freeway」にアクセスして翻訳支援ツール「Logoport」を起動し、「Logoport」内に格納されている複数のTMやグロッサリをオンラインで参照しながら翻訳作業を進める。一方、ライオンブリッジでは、「Freeway」のポータルやコラボレーションといった各種管理機能を使い、プロジェクト管理や品質管理を一元的に行っている。

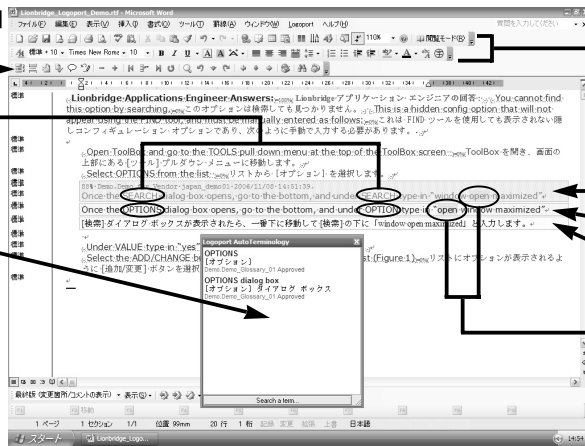
●「Freeway」/「Logoport」の使いこなし

【「Logoport」の作業中の基本画面】

\* Logoport のツールバー  
\* 翻訳対象の文章に含まれる指定の用語集が自動的に表示される。  
\* この部分は実際は黄色く表示され、TMと単語の違いを示している。

■問い合わせ先  
**ライオンブリッジ ジャパン(株)**  
http://www.lionbridge.com  
〒220-8142 横浜市西区みなとみらい2-2-1-1  
横浜ランドマークタワー42F  
TEL: 045-640-4250 FAX: 045-640-4206

\* Logoport (翻訳支援ツール)および Freeway (プラットフォーム)はライオンブリッジ独自の翻訳工程管理システムである。



\* Microsoft Word のツールバー  
LogoportはWordと連動して作動する。  
\* TMにある文章の表示  
\* 翻訳対象の文章  
\* 訳文の表示 (TMから取得された訳文)  
\* モノクロなのでわかりにくいですが実際の画面ではこの部分はTMと語順の違いがあることを示し、青色で表示されている。